

インフォトップ公式コンテンツ

明日から即実践できる!!

＼毎月コンスタントに／

**3万円以上
稼ぐための**

マル秘WEB講座

イン投WEB講座

ユーザーが求める 良質な記事の書き方

ユーザーが求める良質な記事の書き方

キーワードの需要とコンテンツの需要がマッチしてこそ、ユーザーにとって必要とされる媒体となり成果も表れやすくなります！
そのためにも、アフィリエイトの多くが悩んでいるユーザーが求める良質な記事の書き方について学びましょう。



記事を書く前に知っておきたい、人間の情報処理能力とは？

記事を書く前に少しだけ、人間の脳の情報処理能力について話をしましょう。

人間の脳というのは常に沢山の情報を処理しています。
その中で、自分にとって必要な情報のみを集め、
不要な情報は捨てるという取捨選択を自然にやっています。

人が大勢いて騒がしい中でも、自分の名前を呼ぶ声を聞き取れた…
なんて経験がある方もいるのではないのでしょうか。

このように自分にとって必要とされる情報や興味が強いものに人は
自然と注目を向けるようになっているのです。

このことを事前に頭に入れた上で記事の書き方について学んでいきましょう。



ユーザーが求める良質な記事の書き方



具体的な記事の書き方について学びましょう！

あなたがYahoo!知恵袋で抜き出したキーワードの元となった質問には、ユーザーの疑問や悩みが書かれています。
 つまりそれは、その人にとって必要な情報であり強く興味があるものということです。下記の手順で記事を書いていきましょう。

STEP1：キーワードを入れ込み、ユーザーの気持ちに共感した記事を書く

キーワードは講座内でお伝えした方法を使い、Yahoo!知恵袋に商品名等を検索、
 その検索結果の質問から抜き出したと思います。

選定したキーワードの元となった質問にはその人の悩みや疑問が書かれています。
 つまり、その悩みや疑問を解決するための情報は、その人にとって必要な情報であり
 強く興味があるものと考えることができるのです。

そのため、質問にあった疑問や悩みに共感してあげるような文章を記事に書くことで、
 「この記事はまるで自分のことについて書かれている」と認識され、
 相手を記事に引き込みやすくなります。

また、記事を書く際には、抜き出したキーワードも入れ込むようにしましょう。



(例)
 いざダイエットで
 5kg痩せたいと
 思っても、
 なかなか**継続**でき
 ないものですね

私の悩みと
 一緒かも！



ユーザーが求める良質な記事の書き方

STEP 2 : 紹介する商品を体験し事実を伝える

相手に共感して記事に引き込んだ後には、実際に商品の紹介をしていきます。

ただ、商品のランディングページに書かれている内容を記事に書いたとしても相手には響きにくいでしょう。

そこで、提案させていただくひとつ方法が、実際に紹介する商品を購入してみて、正直に商品の感想を紹介するやり方です。

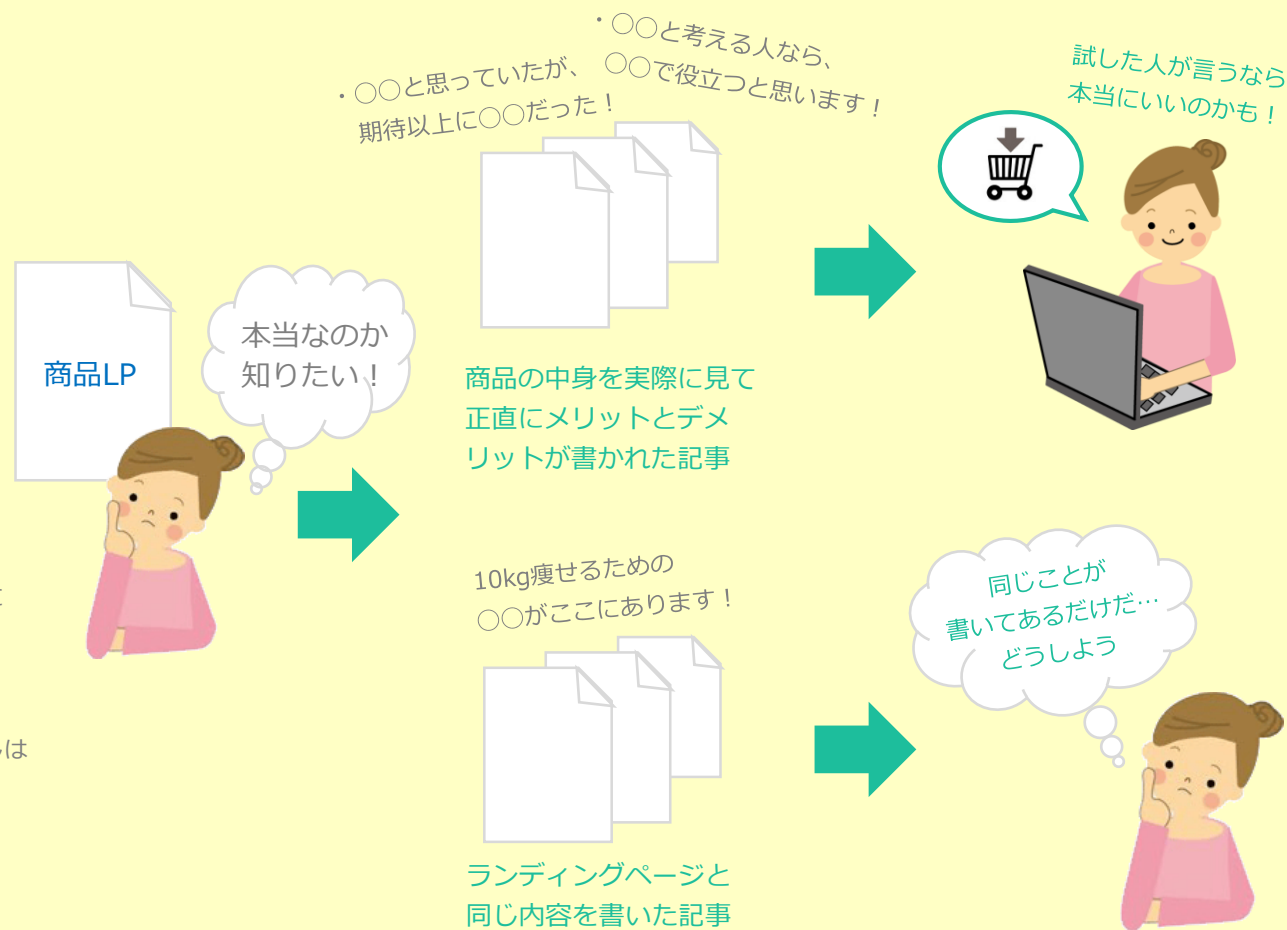
そして、内容をみた感想をメリットだけでなくデメリット部分についてもそのまま正直に伝えます。ランディングページを見たが本当のところはどうなのかと思って訪問してくるユーザーであるため有効だと考えられます。

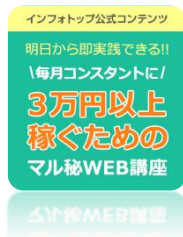
STEP 3 : 記事は出し惜しみせず結論から書く

記事を読んでもらうためには、結論を出し惜しみせずに冒頭またはタイトルに入れるようにしましょう。基本的にユーザーは記事を読まないと考えることが懸命です。

新聞を思い返していただければ分かりやすいと思いますが、新聞記事に書かれている見出しはほとんどが「〇〇が〇〇になった」などと結論が書かれています。

なおタイトルにまとめる際には、目安として32文字程度に簡潔に書くといいでしょう。





最後までご覧いただきありがとうございます。
あなたのアフィリエイト活動がもっと楽しくなりますように…

※本資料に記載されているコンテンツの無断転載・コピーはご遠慮ください。